



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月9日

上場会社名 株式会社 桑山 上場取引所 東
 コード番号 7889 URL <http://www.kuwayama.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 桑山貴洋
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 佐伯 仁 TEL 03 (3835) 7231
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	23,303	△15.6	594	△59.7	793	△42.1	471	△48.3
29年3月期第3四半期	27,609	△1.2	1,473	93.5	1,370	101.3	911	99.6

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 759百万円 (37.2%) 29年3月期第3四半期 553百万円 (58.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	46.85	—
29年3月期第3四半期	90.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	32,103	16,213	50.5
29年3月期	30,265	15,635	51.7

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 16,213百万円 29年3月期 15,635百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
30年3月期	—	9.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	1.6	1,300	1.4	1,280	△18.8	720	23.0	71.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	10,331,546株	29年3月期	10,331,546株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	274,838株	29年3月期	274,838株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	10,056,708株	29年3月期3Q	10,056,728株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調となりました。また海外でも全般的に回復傾向にあるものの、欧米での政策動向や地政学的リスクなど、依然留意が必要な状況で推移しました。

当業界に関わりの強い個人消費は、持ち直しの動きがあり、年末では株価上昇に刺激された一部高額品の販売増が見られましたが、全般的な消費者マインドの改善には至らず、市場環境はやや厳しい状況が続いております。

当社グループにおきましては、「クオリティ・ファースト」を掲げ、製品品質のみならず企画提案力や営業対応力をも企業活動の品質と捉え、その改善・強化を進め、ジュエリー製造国内トップシェアのポジションを堅固にしました。

当四半期においては、国際的なダイヤモンド市場の低迷と、これに伴う一部の当社取引先サプライヤーの信用力低下から、当社の仕入縮減を余儀なくされ、また、中国・香港での宝飾市場の伸び悩みから、海外市場に於ける当社のダイヤモンド素材販売が大幅に減少しました。

国内市場では、クリスマス商戦にて小売市場の回復の兆しが伺えたものの、メーカー・卸売段階での製品受注増にはつながらず、材料販売でもダイヤモンド素材販売の減少が続き、売上・収益の改善には至りませんでした。

製造面では海外製造拠点での生産能力拡大が計画通り実現し、また中国2工場を含め、海外事業を集約した本社機能を有する新組織として、桑山インターナショナルを香港に設置する準備が進みました。これによって、中国市場をはじめ、アジア・北米の市場にスピーディに対応する製販一体の体制を目指します。しかし第3四半期では、まだ新体制の準備段階で費用先行の状況にあり、加えて海外製造拠点での能力拡大にともなう経費増から、現段階では営業利益の回復には貢献出来ておりません。

一方、第4四半期においては、クリスマス期での小売段階における売上改善が、メーカーへの波及効果として見込まれ、海外では、中国の旧正月需要に加え、桑山インターナショナルの本格稼働による販売増加効果が期待され、売上が上昇すると見込まれます。このため平成29年5月11日発表の通期連結業績予想に修正はありません。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は233億3百万円（前年同四半期比15.6%減）、売上総利益は67億60百万円（前年同四半期比14.7%減）となり、販売費及び一般管理費は上記の理由から61億66百万円（前年同四半期比4.5%減）と減少は限定的になり、営業利益は5億94百万円（前年同四半期比59.7%減）、経常利益は、前年同四半期では為替差損が生じたが当四半期では為替差益に転じたため7億93百万円（前年同四半期比42.1%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億71百万円（前年同四半期比48.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ18億38百万円増加し321億3百万円となりました。主な要因は商品及び製品の増加9億56百万円、流動資産その他に含まれる短期差入保証金の増加12億50百万円や現金及び預金の減少4億55百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ12億59百万円増加し158億89百万円となりました。主な要因は短期借入金の増加31億30百万円、流動負債その他に含まれる1年内返済予定の長期借入金の増加3億28百万円や未払法人税等の減少5億13百万円、長期借入金の減少17億10百万円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ5億78百万円増加し162億13百万円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上4億71百万円、その他有価証券評価差額金の増加2億7百万円、為替換算調整勘定の増加81百万円や配当金の支払1億81百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月11日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,757,135	3,301,336
受取手形及び売掛金(純額)	4,376,968	4,104,170
商品及び製品	7,172,515	8,128,773
仕掛品	1,422,923	1,516,917
原材料及び貯蔵品	1,650,555	1,511,364
繰延税金資産	110,967	84,258
その他	910,763	2,345,737
流動資産合計	19,401,828	20,992,559
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,140,818	5,146,963
その他(純額)	2,200,898	2,261,735
有形固定資産合計	7,341,717	7,408,699
無形固定資産		
のれん	17,432	15,797
その他	690,906	682,189
無形固定資産合計	708,338	697,986
投資その他の資産	2,813,745	3,004,392
固定資産合計	10,863,800	11,111,079
資産合計	30,265,629	32,103,639
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,114,398	1,122,525
短期借入金	2,808,940	5,939,600
未払法人税等	605,616	92,009
賞与引当金	130,856	98,788
その他	2,444,991	2,736,338
流動負債合計	7,104,802	9,989,261
固定負債		
長期借入金	6,505,202	4,794,218
繰延税金負債	120,830	210,945
役員退職慰労引当金	541,775	560,000
その他	357,529	335,399
固定負債合計	7,525,337	5,900,563
負債合計	14,630,140	15,889,825

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,013,529	3,013,529
資本剰余金	2,944,389	2,944,389
利益剰余金	9,196,289	9,486,514
自己株式	△156,436	△156,436
株主資本合計	14,997,771	15,287,997
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	385,161	592,192
為替換算調整勘定	252,555	333,624
その他の包括利益累計額合計	637,716	925,817
純資産合計	15,635,488	16,213,814
負債純資産合計	30,265,629	32,103,639

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	27,609,455	23,303,926
売上原価	19,679,388	16,543,044
売上総利益	7,930,067	6,760,881
販売費及び一般管理費	6,456,405	6,166,708
営業利益	1,473,661	594,172
営業外収益		
受取利息	3,097	2,199
受取配当金	49,434	38,054
不動産賃貸料	21,050	28,834
受取補償金	26,963	29,051
為替差益	-	145,730
その他	35,157	62,596
営業外収益合計	135,703	306,465
営業外費用		
支払利息	51,870	46,143
為替差損	140,131	-
地金品借料	23,725	34,952
支払手数料	18,488	22,108
その他	4,687	3,697
営業外費用合計	238,905	106,902
経常利益	1,370,460	793,735
特別利益		
固定資産売却益	158	885
投資有価証券売却益	12,702	32,497
特別利益合計	12,860	33,382
特別損失		
固定資産売却損	-	4,764
固定資産除却損	949	2,608
関係会社株式評価損	-	51,716
特別損失合計	949	59,088
税金等調整前四半期純利益	1,382,371	768,029
法人税、住民税及び事業税	447,562	272,813
法人税等調整額	23,347	23,970
法人税等合計	470,909	296,784
四半期純利益	911,461	471,245
親会社株主に帰属する四半期純利益	911,461	471,245

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	911,461	471,245
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	84,484	207,030
為替換算調整勘定	△442,660	81,069
その他の包括利益合計	△358,175	288,100
四半期包括利益	553,285	759,346
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	553,285	759,346
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。